

JD Farag 牧師 中東アップデート 2018年6月10日公開

火山活動・地震・津波/産みの苦しみ

今日のアップデートは、いつもと違う方向に導かれました。通常は、中東の展開に時間を割いています。中東の情勢、特にイスラエルに関する情勢は、確実に、急速に展開していますが、今日は、別の預言的展開について語るように、主に示されたと感じました。

それは、ハワイ島の火山噴火と、また、グアテマラの破壊的な大噴火についてです。こちらは、死者数が現在100人を超えていて、これからも増えると見られています。未だ200人以上が行方不明です。こういった人達のために、祈らなければなりません。特に、ハワイ島の人達の為に。それから、オンラインでご覧になっている方々から、ニュースを観て、ご心配をいただいておりますが、私達の住んでいるのはオアフ島で、火山噴火が起きているのはハワイ島です。



今日は、増加している火山活動について、お話ししたいと思います。そして、それもまた、キリストの来臨が近い事を、示唆する“しるし”である事について、お伝えします。皆さんは、いつも忍耐強く私にお付き合いくださって、非常に感謝しています。今日は現在起きている前代未聞の地震と、それに伴って起きている火山噴火、それからそれに伴って起こり得る、これまでに見た事のない規模の津波の預言的意味について、お話しします。

まずはこれについて告げている、聖書の中の4つの預言から、始めたいと思います。その内の2つの預言は、7年の大患難にまで繋がっていて、教会の携挙の後、大患難時代の最中と、そして大患難時代を通して成就されます。まず、ルカの福音書 21:25-28 を読んでみましょう。イエスの言葉です。

“そして、日と月と星には、前兆が現れ、地上では、諸国の民が、海と波が荒れどよめくために、不安に陥って悩み——”

——津波のことです。

“人々は、その住むすべての所を襲おうとしている事を予想して、恐ろしさのあまり気を失います。”

——これが、私には興味深いと思ったのですが、これはつまり、地上にこれらが襲う事を、人々が予測している、という意味です。

“天の万象が揺り動かされるからです。その時、人々は、人の子が、力と輝かしい栄光を帯びて雲に乗ってくるのを見るのです。”

——これは、7年の大患難の終わりに起こる、再臨です。次に、私達とある程度の時間を共に過ごしておられる方なら、ご存知でしょうが、この28節は、聖書の中でも他のどの節よりも、私の好きな箇所です。イエスの言っておられる事を、よく聞いてください。

“これらの事が起こり始めたなら——”

——『始めたなら』キーワードです。どの事ですか？

『日と月と星には、前兆が現れ、地上では、諸国の民が、海と波があれどよめくために、不安に陥って悩み』

“これらの事が起こり始めたなら、体をまっすぐにして、頭を上を上げなさい。”
——何故だか知りたいですか？それは…

“贖いが近づいたのです。” (ルカ 21:25-28)

これらが起こり『始めたなら』です。これらが『起こったなら』ではなく、『起こり始めたなら』。
マタイ 24:4~8まで、お読みしましょう。背景を簡単に説明します。オリブ山の上で、弟子たちがイエスに尋ねました。

“あなたの来られる時や、世の終わりには、どんな前兆があるのでしょうか。” (マタイ 24:3)

そこで、彼らに対するイエスの答えを、よく聞いてください。そこで、イエスは彼らに答えて言われた。

“人に惑わされないように気をつけなさい。私の名を名乗るものが大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わすでしょう。また、戦争のことや、戦争のうわさ(戦争の脅し)を聞くでしょうが、気をつけて、慌てないようにしなさい。これらは必ず起こることです。しかし、終わりが来たわけではありません。”
(マタイ 24:4-6)

つまり、それらが起こり始めるが、終わりはまだ来ていない、という事。

“民族は民族に敵対して、国は国に敵対して立ち上がり、方々にききんと地震が起こります。” (マタイ 24:7)

ここは、原語では『大地震』という意味を含んでいる事を、理解しておいてください。そして彼は、それを次のように例えました。これもまた、キーワードです。

“しかし、そのような事はみな、産みの苦しみの初めなのです。” (マタイ 24:8)

言い換えれば、ここで彼が言われた事は全て、どんどん激しさと頻度を増す、「産みの痛み」のようである、という事です。ここから、7年の大患難へと繋がり、その時に、これらの事が最終的に『起こり』ます。今のうちに、『起こり始める』のではなく。

では、黙示録6章に行きましょう。12節から14節までをお読みします。ヨハネは、彼に与えられた啓示を書き留めていて、こう言っています。

ところで、皆さん、黙示録は非常に誤解されている書ですが、黙示録は1:19で、神のアウトラインが与えられているのです。そこでヨハネには、このように告げられています。

“あなたの見た事、今ある事、この後に起こる事を書き記せ。” (黙示録 1:19)

言い換えれば、ヨハネが書き記したのは、過去、現在、未来です。

1章は全て過去の事、イエス・キリストが十字架にかかり、よみがえり、栄光を与えられました。2・3章は全て現在の事。7つの教会への7つの手紙。私達は現在、黙示録2章、3章の教会史の中にいます。4章~22章は全て将来の事。そして、とても興味深いのが、『教会』という言葉は、1章、2章、3章では19回出て来るのに、ヨハネが「ここに上れ」と言われる4章1節の後には、一度も出て来ません。「ラッパのような声で」(黙示録4:1)これは、携挙の事です。そして今、彼は天国にいて、6章から19章は全て、7年の大患難について。この7年間の大患難の最中に起こる大惨事が、もう、想像を絶するのです。それが6章から、だいたい19章までです。そして20章は千年王国、千年間の統治です。そして21章、22章は…ちなみに、木曜日の夜は詩編3編で、千年王国についてお話しします。ともかく、それは千年間で、興味深いのは、地球が、罪が世に入る前のようになるのです。つまり、アダムとエバが、エデンの園に居た頃のようになります。そしてその後、21章、22章は、

新しい天と新しい地です。なぜ、私がこのような事を言うかと言えば、6章は、7年間の大患難の話だからです。ヨハネが書いている事を、よく聞いてください。

“私は見た。小羊が第六の封印を解いた時、大きな地震が起こった。そして、太陽は毛の荒布のように黒くなり、月の全面が血のようになった。”そして天の星が地上に落ちた。それは、いちじくが、大風に揺られて、青い御を振り落とすようであった。天は、巻物が巻かれるように消えてなくなり、**全ての山や島がその場所から移された。**”（黙示録6:12-14）

ノー！私達は島に住んでいるのですよ！山？後で、またここに戻ってきます。黙示録8章8節から9節までお読みします。

“第三の御使いが、ラツパを吹き鳴らした。すると、**火の燃えている大きな山のようなものが、海に投げ込まれた。**”

——これは、火山ですよ。

“そして地上の三分の一が焼け、木の三分の一も焼け、**青草が全部焼けてしまった。**すると、海の中にいた、いのちのあるものの三分の一が死に、舟の三分の一も打ち壊された。”（黙示録8:8-9）

繰り返しますが、これは7年の大患難の間です。皆さん、嬉しくないですか？「あなたが救われているなら、あなたにも分かるし、あなたの生き方に現れる」この時、あなたは、ここに居ない。

※黙示録まとめ

「過去」：1章…イエスが十字架にかかり、よみがえられ、栄光をおびた。

「現在」：2、3章…教会史

「未来」：4、5章…教会の携挙、天国について

6-19章…7年大患難時代

20章…千年王国

21、22章…新しい天と新しい地

何週間か前に行った緊急預言アップデートで紹介した、この「The Coming Convergence/収束現象」というドキュメントを紹介します。



アマゾンプライムで、ご覧いただけますが、この中に、私も知っているカルバリーチャペルの牧師仲間が3人出演しています。ところで、この映画に出演している Pastor Jack Hibbs が、8月9日の日曜、ここに来て、両方の礼拝で説教をしてくれます。Jack とは、とても仲の良い友達で、牧師カンファレンスでここを訪れる時に、メッセージをしてくれないかと頼んだら、了解してくれたのです。皆さん、楽しみにしててください。それから、Ray Bently と、Tom Hughes も出演しています。皆さんもぜひご覧になってください。実によく出来ていて、全てが見事にまとまっています。題名通り、全てが御言葉の中で告げられている通りに、収束しているのが、良く分かります。

今日、これをまたご紹介したのは、この中で、大地震や火山噴火についても語られていて、その統計が想像を絶するのです。実際、何度も巻き戻して観てみたのですが、その中で伝えられているのは、火山の内、推定 90%が、海中に存在するとの事で、そのほとんどが、これまでに一度も発見されていないようです。しかし、発見されているものが1つあって、それについて、彼らは非常に危惧しています。それは、「タム山塊」で知られ、太平洋の中にあるそうです。それからこれ、聞いてください。その大きさは、ニューメキシコ州と同等だと信じられています。これは大きいですよ。もし、これが噴火すれば、大変です。そこで、USGS（アメリカ地質研究所）のウェブサイト調べてみると、活火山の可能性のあるものが、世界中に 1500 あるそうです。しかもこれは、海底にある一連の火山帯を除いてです。

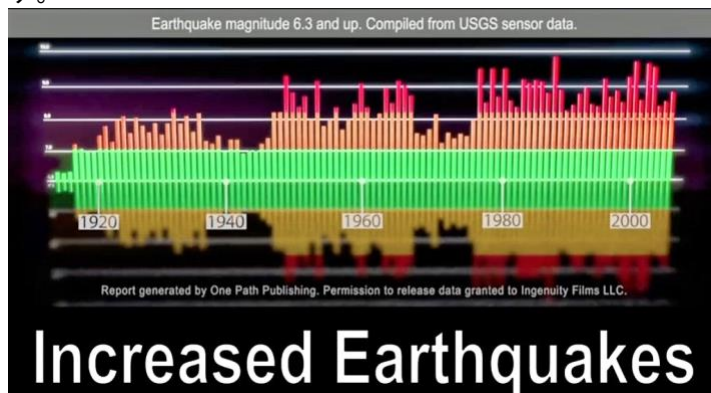
——これらの火山の内、約 500 は過去の歴史の中で噴火しており、その多くは、私達も良く知る、「リングオブファイヤー」と呼ばれる、環太平洋に位置している。アメリカが週国では、火山は、カスケード山脈と、アラスカも、リングの一部だが、ハワイの火山は、リングの中心近くで、“ホットスポット”だ。——

妻と私が、初めてここに引っ越してきた時に、言われた事を思い出します。私の妻は、カイルアで生まれて育っていて、ハワイに引っ越す時に、覚悟しておく事を、私に、あれこれと教えてくれたのです。その中に、こんな言葉があると教えてくれたのが、こんな出だしで「ハワイに住んでラッキーだね」でしょ？でも、この場合、それはどうだか分からなくなって来ました。

それはともかくとして、USGS（アメリカ地質研究所）は続けて伝えています。

——アメリカ合衆国の中には、活火山である可能性のあるものが、169は存在する。専門家が、ものすごく危惧しているのは、マグニチュード 6.3 以上の地震の増加だ。それは、USGU の記録を作った、この表が証明している。——

補足的にお伝えしますと、これは USGS ではありません。事実、何年もの間、「なぜ USGU は、『地震は増加していない』と言うのか？」と私は、聞かれてきたのです。だから私は、このドキュメントが、素晴らしいと思うのです。彼らは、USGU の調査結果を使ってさかのぼり、何か月もかけてその情報をまとめて、表を作り上げたのです。



つまり、地震、大地震が増加している事は、議論の余地がなく、これは、マグニチュード 6.3 以上の地震です。表を見てください。1920 年から 2000 年の間に、マグニチュード 6.3 以上の大地震が、増加しているのが分かります。まさに、イエスがマタイ 24 章で言われた通りです。私は、USGS よりもイエスを信じますよ。

そこで結論は、次の通りです。地震がこれらの火山噴火の引き金を引くのは、時間の問題だと言われています。ちなみに、逆もまた然り、ですよ？そうして、大きく危惧されているのは、実際、彼らは恐れを鎮めようとしているのですが、もちろん私も、ここで、おそれを促進しようとしているではありませんよ？ただ彼らは、キラウェアについて話をしているのです。それが、可能性として、どのように海に滑り込むのか、そしてもし、これが黙示録が描写しているように、山が海に投げ込まれるなら、どのようになるのか。彼らは、コンピューターで模型を作っていますので、皆さんも、インターネットでご覧になれますが、これが、前代未聞の津波を生み出すのです。未だかつてなかったほどのものです。



ところで、これで、ヨハネが黙示録で描写している、島がなくなる事も説明がつかますね？島や、山、火山が、海に投げ込まれます。そしてその時に、海にいた、命あるものの三分の一が死に、それから、舟の三分の一が打ち壊される。これも、確かに説明がつかます。

1つ、お話しするのを忘れていましたが、その前に皆さん、私はこれを、センセーショナルに煽るつもりはありません。どうか、その事をご理解ください。ただ私は、私の見たものは、7年の大患難の間に起こる、と私達に告げられている事を基に、妥当な筋書きであると考えられる、と説明しようとしているだけです。そして、今ですら、それが起こり始めるのを、私達はどれほど目にしていくか。

そこで、私はある人と話していた時に、波の高さは、千フィート（約300m）を超えるのだと言っていました。千フィート（約300m）です！これは、あっという間に島が持って行かれてしまいますよ。繰り返しますが、黙示録8章にはこのような事が書かれています。

“火の燃えている大きな山のようなものが、海に投げ込まれた。”（黙示録8:8）

ですから、この火山が海に入り、その下の地滑りがプレートを押して、信じられないような津波を作り出すのです。今朝のNewa Weekの報道ですが、この言葉遣いがまた興味深いです。記事を簡単に読みたいと思います。——キラウエアが、最初の噴火の後、**40日間島に災いをもたらし続けている**。5月3日に始まった、歴史的な噴火は、USGSによれば、これまでに600軒の家を破壊し、住民の2500人が避難、そして、排出された燃えるマグマは、（よく聞いてください）マンハッタンを、深さ6.5フィート（約2m）の溶岩で覆うのに十分な量だ。つまり600世帯、それと農場、牧場、その従業員も忘れてはならない。ハワイ郡の郡長Harry Kimは、木曜日の破壊について告げた。「溶岩は降り続け、キラウエアの新しい温度は、2140F(1171°C)に達した。これは、今回の噴火で最高温度だ。」USGSの科学者Wendy Stovallは、ハワイのニュースで言った。「溶岩の温度は、現在、私達が居る場所よりも、高くなり得ない。これに晒されている全住民にとって、深刻な状況なのは、現在火山は、（彼らが危惧しているのはこれです）噴火が衰える兆しが無い事だ。5月初めより、地震は500回以上、溶岩は、地面の8マイル（12.8km）近くを覆い、幅0.5マイル（0.8km）の溶岩が、海に入っている。溶岩が海水と混ざると、毒性の強い「酸煙ガラス」と蒸気が発生し、船上の人と、近隣住民にとって、大変危険である。現在のキラウエアは、1980年に噴火した、ワシントン州のセント・セレンズ山以来、アメリカ国内で、最も破壊的な火山噴火だ。——

私はそこに居ました！1980年、ワシントン州のTekoaで、高校3年生、卒業間近でした。快晴の日の午後3時、それが荒布のように真っ黒になったのです。星も見えません！何も見えません！それはそれは不気味でした。屋のまっただ中に、真っ暗です。私は、これを個人的に受け止めてしまいますよ。あれから何年も経って、今度は…。皆さん、よく理解しておいてください。ワシントン州のTekoa市は、カスケード山脈の反対側です。セント・セレンズ山の火山灰が、はるばるこっちまで飛んできて、私達は、火山灰の中に埋もれたのです。まさに、冷たくない雪のようでした。私が卒業した年です。これは、前兆ですよ！

ともかく、ことの深刻さを、軽くするつもりは全く有りません。先ほども言いました通り、皆さん、どうぞお祈り下さい。特に、ハワイ島の人達の為に。

では、まとめに入ります。

私達が今、目にしているのは、『起こり始める』と私達に伝えられていた事だと、私は思います。私達が今、目にしているのは、最終的に7年の大患難で起こる事で、それが、大患難に先駆けて、今、起こり始めています。そこで、最終的には、7年の大患難の間に成就する事が、今起こり始めているのを、私達は目にしている、近づいている。これは、イエスが言われた事を、するべき時だと思いませんか？私達は、からだをまっすぐにして、頭を上にあげるべきではありませんか？贖いが近づいているから。これは、預言のパズルのピースのほんの1つに過ぎません。ただ、何度も言いますが、起こっている事の全要因と、これとを合わせて考えてみれば、かなり物語っていると思います。私は、このすべてが私達にとって何を意味するのか、私達ひとりひとりが、考えるべきだと思います。まだ、それにこたえる時間のある内に。時間は迫って来ています。もし、あなたがこれまでに一度も、主の御名を呼び求めて救われていないなら、どうかお願いします。今日、それをして下さい。エペソ人への手紙の学びで、お話ししましたが、インターネットでこれをご覧になっている人は、救いに対する疑問について教えた、エペソ人への手紙の動画も、ぜひご覧いただければと思います。

今から、イエス・キリストの福音をお伝えします。イエス・キリストにある、救いの良い知らせです。第一コリント 15:1-4 で、使徒パウロが言っています。これは、救われる方法です。これは救われる方法です。ちなみに、個人的な証をお分かちしますと、私には、新生する9か月前に、妊娠期間がありました。神の種が、私の心と出会って、私は思い巡らし始めたのです。実際私は、公衆トイレで、福音のトラクトを見つけたのです。「救われる方法」というタイトルでした。このトラクトに書かれていた、聖書の箇所が、先ほど私達が読んだ、ガラテヤ人への手紙5章、エペソの学びの「自分の救いに疑問のある人」を、どうかご覧になってください。私は、そのトラクトを読んで、キープしたのです。私は、「わお！私は、神の国には入れない！」と思いました。なぜかと言えば、私はこれらの事を、すべて行っていたからです。そしてそこから、「こうすれば、あなたも救われる」というところに続いていました。「これで、あなたも神の御国に入るんだという事が分かる。」と。それを今日私は皆さんにお伝えしたいのです。

使徒パウロは、第一コリント 15:1-4 で、福音とは何かについて、説明しています。

“私が、あなたがたに、最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示す通りに、私達の罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示す通りに、3日目によみがえられたこと。” (第一コリント 15:1-4)

それが福音であり、「良い知らせ」としても、知られています。福音という言葉の意味は、「良い知らせ」「あなたの負債は支払われた。あなたは自由だ。」「あなたは自由になったんだ。」という事です。では、どうすればいいのか？あなたは、どのようにして応えるのか？誰かが、あなたの負い目を払ってくれたのです。「負い目って何？」—それは、死刑宣告です。「私は、死刑宣告を受けているの？」—そうです。この後見ていきますが、それは、罪の報酬は死刑です。

これは「救いのABC」です。どのようにして救われるのか？子どもにでも分かるほど簡単です。私達は、子どものように、キリストの元に行くのです。



A=Admit/認める、Acknowledge/認識する

自分が罪人であり、救い主が必要であると認める。自分の罪を認識する。ローマ3:10にはこうあります。

“「義人はいない。ひとりもない。」” (ローマ3:10)

私達は皆、罪人として生まれました。だから、私達は新しく生まれなければなりません。ローマ3:23にはこうあります。

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず” (ローマ3:23)

ローマ6:23には、悪いニュースがまず先で、良いニュースとセットになっています。そして、悪いニュースはこちらで、死刑です。

“罪から来る報酬は死です。”

これは悪い知らせです。私達は、皆、死刑宣告されています。しかし、ここからが、良い知らせ、これが福音です。

“しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。” (ローマ6:23)

『賜物』—私達には無償です。彼が全額支払って下さったから。

B=Believe/信じる

イエス・キリストが主であり、神が彼を死からよみがえらせたこと、信じる。これは、ローマ10:9-10で、こうあります。

“あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。” (ローマ10:9-10)

C=Call/呼び求める、Confess/告白する

主の御名を呼び求める。もしくは、イエス・キリストが主であると、あなたの口で告白する。これもまた、ローマ書10:9-10が告げている事で、

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。” (ローマ10:9-10)

はっきり言って申し訳ないのですが、今日、ここにいる私達の一人ひとりが、いつか「イエス・キリストが主である。」と告白するのです。なぜなら、いつか、全ての膝がひざまずき、全ての舌が、イエス・キリストが主であると告白しますから(ピリピ2:10-11、ローマ14:11)。だから言うておきますが、今日しておいた方がずっと良い!

ローマ10:13にはこうあります。

“「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」” (ローマ10:13)

分かりましたか? 「だれでも」です。「だれもが」罪を犯した為、神の栄誉を受けられない。主の御名を呼び求める者は「みんな」「だれでも」救われる。

お祈りして終わりましょう。

天の愛なるお父様。あなたが御言葉の中で言って下さった、終わりの時に起こる事が、まさに私達の目の前で起こり始めているのは、私達には、実に明白です。主よ。私達は、あなたに感謝します。あなたは、あなたの御言葉の中で、ものごとが起こる前に、何が起こるかを、私達に教えてくださいました。それらが起こり始めるのを、私達が見たなら、未信者達は信じ、信者達は体をまっすぐにして、頭を上を上げます。贖いが近づいているからです。主よ。今日、ここに居る人の中に…、どうかあと1分だけください。ここに立っておられるかも知れませんが、インターネットでご覧になっているかも知れません。今日、あなたが耳にした、この説教代から語られた事に対して、あなたが応答するチャンスを、最後にもう一度だけ、設けさせてください。どうか、その扉を開いてください。主が、ずっと、それを叩いてこられました。しかしいつか、そのノックが止まる日が来ます。そして神の御霊は、人に対して力を尽くすのを止めてしまいます。「手遅れ」の 때가 やって来ます。もし今日、あなたがこれを観ているなら、もしくは、私が牧らせていただいている、この素晴らしい教会の中にいらっしゃるなら、**どうか今日、救い主の呼びかけに答えてください。そして、イエスの御名を呼び求めて下さい。心で信じて、口で告白して、救われてください。イエスの御名によって、アーメン。**

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe (英語)、 「DIVINE US」 (日本語) を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、目の治療をされました。どうか、りよくさんの病後の弱さを覚えて、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」
ヘブル4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい